

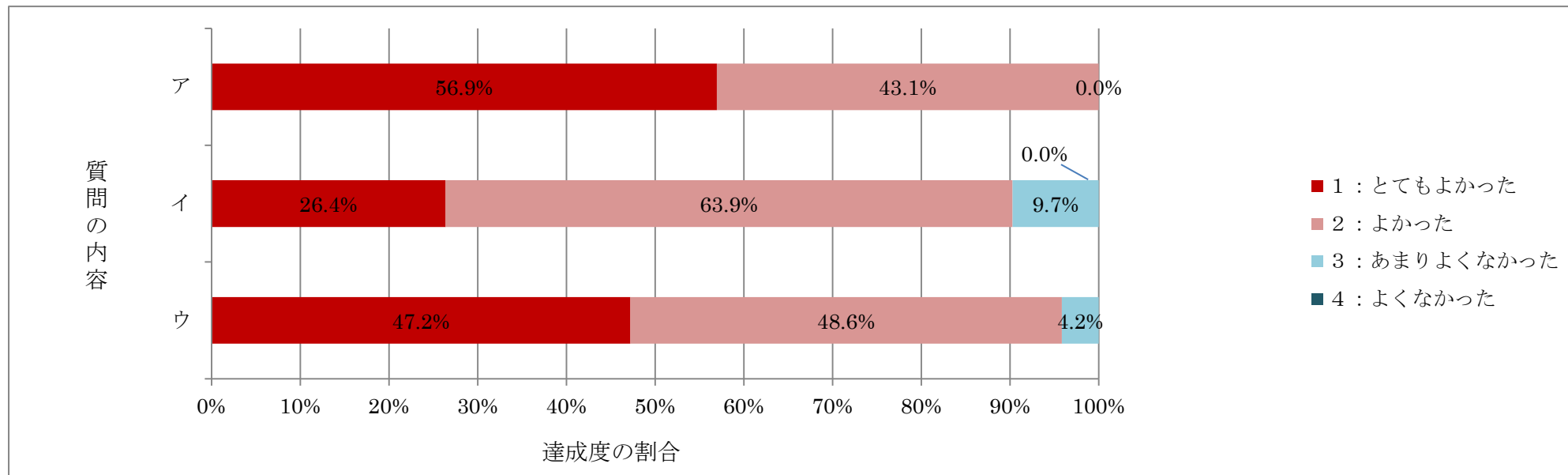
## 平成 28 年度広島県生涯学習研究実践交流会 アンケート集計

### <質問内容>

ア：「分科会における発表や意見交流は、今後の取組や活動の参考になりましたか。」

イ：「本交流会において、様々な人と話し、交流が広がりましたか。」

ウ：「本交流会の日程や内容はいかがでしたか。」



### <御意見・御感想>

- 神部先生の講義は、大津についての学びに関する調査を踏まえた分かりやすい話でした。まちづくりの分野で活動（もしくは活動を支援）する上で参考になり、人づくりにつながる色々なアプローチの方法を学ぶことができました。
- 地域の人づくりが、地域づくりに資することが分かり、その取組の方法として地域にある資源を基に様々な団体と連携を深めていくという方法があることを理解することができました。
- メガホン会議という手法も体験でき、その迫力に圧倒されました。にぎやかな雰囲気が発言を促してくれて、ペアトークも面白かったです。
- 大学生の方と話をする機会が持てたので、これからの業務で次世代の方と協働していく意欲につながりました。
- 地域課題のとらえ方やその整理の仕方についてまとめられた発表を聞き、今後の自分の業務に参考となりました。
- 学校と地域と家庭が連携していくまちづくりの重要性が事例発表を聞くことで分かりました。
- 子どもを思いっきり（安全に）遊ばせることは、何より大切で、それが原点だと思います。「子育ては親育ち」など重要な視点に共感しました。
- 「遊び」を創るために「遊び」に目的を持たせることが大切であると気付きました。
- 地域課題をとらえて活動を行う際に、苦労や課題がみえてくることを事例発表者から聞くことができたので、それをもとに自分の地域での活動の見直しや改善を図っていきたいと思いました。